

荒井商事杯 ビーチバレーボール・ジャパン・カレッジ2020
第32回全日本ビーチバレーボール大学男女選手権大会

開催要項

主催 公益財団法人日本バレーボール協会、一般財団法人全日本大学バレーボール連盟
後援 明石市(予定)、朝日新聞社(予定)、日刊スポーツ新聞社(予定)
特別協賛 荒井商事株式会社
協賛 オリエンタルウィッチーズ
オフィシャルボール・株式会社ミカサ・株式会社モルテン
主管 ビーチバレーボール・ジャパン・カレッジ2020実行委員会
協力 大蔵海岸公園管理事務所

1. 開催期間 2020年9月5日(土)・6日(日)
2. 会場 大蔵海岸公園海水浴場
兵庫県明石市海岸通り
3. 参加資格 1) 一般財団法人全日本大学バレーボール連盟に登録されたもの。
2) 競技者は同一大学であること。
3) 原則として1大学から2チームまで出場出来る。
4) ペアの一人が日本国籍を有すること。
5) 所属大学(部長、監督)の承認及び保護者の同意が必須となる。※申込用紙記載
6) コロナウイルス対策が義務付けらる。
 - ・ 感染防止策として、大会参加者遵守すべき事項(※別紙)の履行
 - ・ 健康チェックシート(※別紙)の提出(大会当日受付時)
4. 参加チーム数 男子20チーム 女子20チーム
【基本枠】北海道：〈1〉 東海：〈1〉 【前年度ベスト4学連枠】〈4〉
東北：〈1〉 関西：〈5〉 {男子} 関東：〈2〉 関西：〈2〉
北信越：〈1〉 中国：〈1〉 {女子} 関東：〈2〉 四国：〈2〉
関東：〈4〉 四国：〈1〉 ※ 推薦チームの選出方法は、各学連に
九州：〈1〉 一任する。
5. 競技規則 2020年度(公財)日本バレーボール協会2人制ビーチバレーボール競技規則による。
1) 監督のベンチ入りは認めるが、下記の資格以上を有する者とする。
※ (公財)日本スポーツ協会コーチ1~4
6. 競技方法 **試合形式**
1) 20チームによるシングルトーナメント
 - ・ 全試合3セットマッチ。第1・2セットは21点先取、第3セットは15点先取
 - ・ デュースの場合は2点勝ち越したチームを勝者とする2) チェンジコートは両チームの得点合計が7の倍数でスイッチする。
競技に関する設定時間
1) 前の試合終了5分後にプロトコールに入る。
 - ・ 但し、男女決勝戦、3位決定戦は全男女準決勝戦終了40分後に一斉に開始とする。
 - ・ 前試合終了から次のプロトコール開始までの具体的な時刻は学連から該当するチームに通知する。2) チームが正当な理由なしにプロトコール終了までに競技場に現れない場合は、不戦敗を宣告される。その為、会場には余裕を持って到着しておくこと。また、試合の進行状況によってはコートを変更して行う場合もあるので、他のコートの進行状況にも注意しておくこと。
3) 監督の途中参加が予想される際は試合前に審判・学連委員にあらかじめ申し出ること。途中参加はその都度できる。但し、監督は副審に許可を得てセット間にサインをし、次のセットから監督としての役割ができる。
公式練習
1) 公式練習は試合開始前に試合が行われるコートで、両チーム合同5分の公式練習が与えられる。
 - ・ 公式練習には、有効に登録された資格を所有している監督以外の参加は認められない。また、補欠選手も公式練習には参加出来ないものとする。**競技の中断**
1) チームは1セットにつき1回のタイムアウトが認められる。
2) テクニカルタイムアウトは、両チームの得点合計が21点に達した時に30秒間のテクニカルタイムアウトが与えられる。
3) 試合中、競技者が負傷した場合、その競技者に1試合につき1回だけ、最大5分以内のメディカル・タイムアウトが与えられる。もし、負傷した競技者が回復しない場合はそのチームは不戦敗となる。
審判
1) 主審1名制で行う。
2) セルフラインジャッジで行う。(ラインジャッジは配置しない。)

7. 学生役員 1) 各チームより、ボール係(消毒係)2名を行う。
2) 大会1日目の第1試合は、第3、第4試合(下線が引いてある試合番号の両ペア)のペアから1名ずつで行う。第2試合以降敗者チーム2名が行う。
3) 大会2日目は大会スタッフが行う。
4) 担当する試合のプロトコールまでに記録席に集合すること。
8. 競技日程 第1日: 1~3回戦
第2日: 準決勝戦、決勝戦、3位決定戦
9. 競技服装 1) 2020年度競技規定による「ユニフォーム」に準拠したものを着用すること。
2) 必ずペアで同型同色同メーカーの水着またはタンクトップを着用すること。
3) 男子は裾が膝上10cm以上でタンクトップを着用すること。また、女子についてはインドアのユニフォームの形式で良いものとする。
4) 競技者番号はユニフォームの胸または背に表記すること。競技者番号が入っていない場合は腕に明記する。
5) プロトコールのチェックの際に規定を満たしていなければ没収試合とする。
6) ユニフォーム広告を表記する場合は、事前に連盟をへてJVAの承認を受けなければならない。(連盟のユニフォーム広告に関する規程を参照)
10. 試合開始時間 9:30~(両日とも)
11. 使用球 1) 本大会は、男子(株)ミカサ製<VLS300>、女子(株)モルテン製<V5B5000>を使用する。
2) 本大会は1ボールシステムで行う。
12. チーム構成 選手2名とする。(補欠選手として1名登録を許可する。ただし、変更は受付時間内とする。)
13. 当日エントリー 1) 「健康チェックシート」の提出をもって受付とする。組合せ(試合順)により各受付時間を設定する。
※後日、ホームページ記載 尚、受付時にユニフォームチェックを行う。
14. 出場手続 ブロックごとにまとめて行う。
出場チームは、所定の申込用紙に必要事項を記入の上、申込締め切り日までに下記宛送付のこと。
※ エントリーチーム名は、〇〇大学(△△、XXペア)とし、大学名とペア名まで記入すること。
<添付書類> 申し込み表、指導者資格用紙
(送付先) 〒541-0054
大阪市中央区南本町2-6-8 merpacio本町ビル803号室 関西大学バレーボール連盟
ビーチバレーボール・ジャパン・カレッジ実行委員会 宛 電 06-4963-3966
15. 参加料 参加料10000円を三井住友銀行 難波支店 普通預金 口座番号4530467
関西大学バレーボール連盟 会長 山本章雄 宛に地区学連でまとめて振り込むこと。
16. 申込締切 2020年8月24日(月)20:00
17. 代表者会議 大会当日、大会グループLINEにより諸連絡する。
18. 抽選会 締切完了後、実行委員会が行う。
19. 開閉会式 行わない。
20. 表彰式 2020年9月6日(日)全試合終了後(13:00頃~予定)
<表彰> 1位 全日本大学バレーボール連盟杯 表彰状 金メダル
2位 表彰状 銀メダル
3位 表彰状 銅メダル
21. コロナウイルス対策 1) 大会運営については、公益財団法人日本バレーボール協会並びに一般社団法人日本ビーチバレーボール連盟の競技に関わる大会再開時のガイドラインに基き開催する。
2) コロナウイルス感染防止策(別紙チェックリスト)を遵守し、大会運営を行う。
3) 大会参加については、所属大学(部長、監督)及び保護者の同意が必要。※開催要項3. 参加資格5)記載
4) 大会参加者は、コロナウイルス対策が義務付けられる。※開催要項3. 参加資格6)記載
5) 大会役員、参加選手の宿泊については、大会実行委員会が指定する宿泊先(明石市内:JR西明石駅より徒歩圏内)に宿泊することとする。※申込締切後連絡
6) 今後、情勢の変化により、大会を中止する場合がある。
・ 兵庫県イベントの開催、自粛要請等による。(法第24条第9項)
※ 「兵庫県新型コロナウイルス追跡システム」への登録とQRコードの掲示要請
※ 店舗・施設利用者へ新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCCOA)の登録要請
7) 今後のコロナウイルス感染症対策については、大会実行委員会内、危機管理委員会を設置し、対応に当たることとする。
22. その他 1) 原則として、棄権チームが出る場合は、ブロック予選での上位チームを出場させる。また、棄権ブロックが生じた場合は、東日本4学連(北海道、東北、北信越、関東)は関東学連が、西日本5学連(東海、四国、関西、中国、九州)は関西学連がそれぞれ窓口となり調整、補充することとするが、最終的には全日本大学バレーボール連盟が最終調整を行う。また、参加チーム数を縮小して開催する場合もある。
2) 怪我・疾病の場合は、応急手当は行いがそれ以降の処置は参加大学が責任をもって行うものとする。
3) オフィシャルポイントが必要な選手はMRSのビーチバレー登録を行うこと。
4) 大会に関する問い合わせ先:
荒井商事杯 ビーチバレーボール・ジャパン・カレッジ2020第32回全日本ビーチバレーボール大学男女選手権大会実行委員会:川合庶 ☎090-3505-0785

以上